

GIKAI

守谷市議会だより

平成16年2月10日号

No.119

発行 守谷市議会

編集 守谷市議会事務局

茨城県守谷市大柏950-1

TEL (0297)45-1111 (内線532)

URL <http://www.city.moriya.ibaraki.jp>

守谷市役所ホームページ内 守谷市議会



「春よ こ〜い」

主な内容

- | | | | |
|--------------|---------|---------------------|-------|
| ・ 第4回定例会の概要 | 2〜3ページ | ・ なるほど議会、議長日誌 | 15ページ |
| ・ 各常任委員会審査状況 | 4〜7ページ | ・ 表紙写真応募結果、第1回定例会日程 | 16ページ |
| ・ 一般質問 | 8〜14ページ | | |

第4回 市議会定例会の概要

諮問 1 件、議案12件、請願 1 件、陳情 1 件を審議

第4回定例会の概要

12月2日から12日までの11日間の日程で開催された第4回定例会は、初日に議案の上程、提案理由及び重点事項の説明が行われ、2日目に質疑、委員会付託が行われました。そして4日、5日、8日、9日にかけて各常任委員会、10日及び11日には8名の議員による一般質問、12日の最終日には各常任委員長の報告の後、討論・採決が行われました。

主な議案の内容

・諮問第1号「人権擁護委員候補者の推薦について」
現人権擁護委員の中島春野氏が、平成16年4月30日をもって任期満了となりますが、引き続き同氏を人権擁護委員の候補者として推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の同意を求めるものです。

賛成多数

・議案第72号「守谷市教育委員会委員の任命について」
現教育委員の鮎川清勝氏が平成16年3月23日をもって任期満了となるため、同氏を引き続き教育委員会委員として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により提案し議会の同意を求めるものです。

賛成多数

・議案第73号「守谷市男女共同参画推進委員会設置条例の制定」
本市における男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画に関する施策の総合的な推進を図るための諮問機関として、男女共同参画推進委員会を設置するに当たり条例を制定するものです。

全員賛成

・議案第74号「守谷市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」
資源物の所有権を明確化

し、委託業者以外の者による抜き取り行為を防止するため、条例の一部を改正するものです。

全員賛成



資源物の所有権が明確に

・議案第75号「平成15年度守谷市一般会計補正予算(第3号)」
歳入の主なものは、社会福祉使用料、国庫支出金の児童福祉費負担金及び国民健康保険事業費負担金、県支出金の児童福祉費負担金及び国民健康保険事業費負担金、財政調整基金繰入金の増額と国庫支出金の街路事業費補助金の減額です。

歳入の主なものは、総務

費の財産管理事務費、民生費のデイサービス事業費及び国民健康保険特別会計繰入金並びに管外保育委託事業費、商工費の中小企業事業資金経費、土木費の郷州沼崎線整備事業費の増額と総務費のインターネット関連経費及び庁内LAN経費、土木費の坂町清水線整備事業費、給与改定に伴う人件費の減額です。

賛成多数

・議案第76号「平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)」
歳入の主なものは、国庫

支出金の介護給付費負担金、支払基金交付金の介護給付費交付金、県支出金の介護給付費負担金の増額です。歳入の主なものは、保険給付費の増額と基金積立金、給与改定に伴う人件費の減額です。

賛成多数

・議案第77号「平成15年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)」
歳入の主なものは、保険

基盤安定負担金の確定による国庫支出金の減額と一般会計繰入金金の増額です。歳入の主なものは、一般被保険者療養給付費と退職被保険者等高額療養費の増額です。

賛成多数

・議案第79号「平成15年度守谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)」
歳入の主なものは、基金

繰入金と一般会計繰入金金の増額です。歳入の主なものは、守谷東特定土地区画整理事業地区内の下水道整備負担金と廃棄物処分委託業務の増額です。

賛成多数



守谷東区画整理地内プロムナード式水路

・議案第81号「平成15年度
守谷市守谷駅周辺一体型土
地区画整理事業特別会計補
正予算（第2号）」

歳入歳出の主なものは国
庫補助金の増額と、家屋移
転補償費の増額、給与改定
に伴う人件費の減額です。

賛成多数

・議案第82号「平成15年度
守谷市水道事業会計補正予
算（第3号）」

収入は、守谷駅周辺一体
型土地地区画整理事業区域
内の取水施設改修工事に伴
う工事負担金の減額で、支
出は、浄水場内の配水ポン
プ室修繕工事及び配水管等
の維持修繕費の増額と給与
改定に伴う人件費の減額
です。

賛成多数

・議案第83号「守谷市特別
職の職員の給与並びに旅費
及び費用弁償に関する条例
の一部を改正する条例」

守谷市特別職報酬等審議
会の答申に基づき男女共同
参画推進委員の報酬等を新
たに追加するものです。

全員賛成

第4回定例会審議結果一覧

議案番号	件	名	議決結果
------	---	---	------

諮問

第1号	人権擁護委員候補者の推薦について		適任
-----	------------------	--	----

議案

第72号	守谷市教育委員会委員の任命について		同意
第73号	守谷市男女共同参画推進委員会設置条例の制定		原案可決
第74号	守谷市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例		原案可決
第75号	平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）		原案可決
第76号	平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）		原案可決
第77号	平成15年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		原案可決
第78号	平成15年度守谷市老人保健特別会計補正予算（第3号）		原案可決
第79号	平成15年度守谷市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決
第80号	平成15年度守谷市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決
第81号	平成15年度守谷市守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決
第82号	平成15年度守谷市水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決
第83号	守谷市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		原案可決

請願・陳情

受理番号	件	名	議決結果
------	---	---	------

第9号	学童保育の土曜日開所を求める陳情		継続審査
-----	------------------	--	------

継続審査中の請願・陳情

受理番号	件	名	議決結果
------	---	---	------

第7号	奥山本田地内舗装整備についての陳情		取り下げ
第8号	米「改革」を中止し、農家が意欲をもって稲作に取り組むことのできる米政策の実現を求める請願		継続審査

総務常任委員会

市有財産価値の保持がなされる

一般会計補正予算

問 一般管理費の増減の内訳は。

答 減額の主なものは、人事院勧告による給与及び手当等との減額によるもので、増額の主なものは、郵便料の不足が見込まれることによる役務費の80万円と、ハイウェイカード購入代の不足による70万円の増額である。

問 郵便料とハイウェイカード購入代の不足理由は何か。

答 郵便料に関しては、配達職員の廃止によるものであり、ハイウェイカードについては、高額カード廃止によるものである。

問 電子計算管理費の減額補正の内容は。

答 854万1千円の減額は、市内13小中学校のインターネットの高速化と学校間のネットワーク化をするための予算で、平成15年にBフレッツのサービス開始により高速インターネット

が可能となり、目的が達成された事による減額である。

問 公共施設間の接続には茨城ブロードバンドネットワーク（IBBN）でネットワーク化を進めていく一方で、学校はBフレッツでつないでいくということだが、整合性が取れて、無駄は出ないのか。

答 情報化アクションプラン（施策別の計画）が策定される平成16年度以降に方向性を出していきたい。

問 学校にLGWAN（総合行政ネットワーク）を載せていくのか。

答 LGWANの本格稼動はこれからであり、学校間の情報ネットワークに有利になる方向で考えていく。

問 財産管理費の守谷東特定土地区画整理事業への追加賦課金の内容は。

答 区画整理地内に換地される市有地7698平方メートルに対する追加賦課金であり、再減歩で対応する場合の面積1502・98平方メートルに市の換地単

価1平方メートル当たり7万8856円を乗じた金額1億1852万円を増額補正するものである。

問 市は地権者として追加負担が生じるが、従前から所有していた市有地について取得価格を考慮した場合、財産価値はどのようになっているか。

答 従前の土地面積は、1万3288平方メートルで、取得額は4億7623万円であり、施行後は面積が7698平方メートルとなる。評価額は、坪40万円とすると9億3145万円になり、賦課金の1億1852万円を差し引いても約2倍の評価額になる。

問 業務委託の債務負担行為補正の内容は。

答 電気設備保安管理業務委託については、平成16年度から18年度の3箇年における庁舎外、小・中学校、公民館等合計23施設の高圧受変電施設等の保安管理業務委託契約を今年度中に行うために設定するもので、

設定額1222万2千円のうち財政課所管の庁舎分は、134万4千円であり、単年度から3箇年とすること年間39万2千円を減額することができ。

施設自動ドア等保守点検業務委託833万4千円は、平成16年度における庁舎や小・中学校、公民館など合計24施設の自動ドア35基、エレベーター10基、給食用リフト13基の保守点検業務委託契約を今年度中に行うためのものである。

庁舎外電話設備保守点検業務委託105万9千円は24時間遠隔監視を行っているため、今年度中に契約を締結する必要があり、設定額は、平成15年度契約額より20万1千円の減額となる。

市有バス運行業務委託559万7千円は、平成16年度における中型バスの運行業務委託及び大型バスを運転している市職員が運転できない場合の運転委託の契約を今年度中に締結するためである。

なお、平成16年度からは中型バスはバス持ち込みによる運行業務委託とし、年間170日の運行を予定している。これにより、平成15年度と比べて142万6千円の経費削減ができる。

問 電気設備保安管理業務委託の債務負担行為の設定において、この業務は法律で義務付けをされているのか。

答 電気事業法で義務付けられている。

問 市有バス運行業務委託の債務負担行為において、バスの持ち込みによるとはどのような委託方法なのか。

答 委託会社のバスを使用し、年間170日の運行を委託するとともに、車検等の整備費用も委託会社の負担になる。

守谷市男女共同参
画推進委員（守谷市
特別職）の報酬を追
加する条例改正案

全員賛成

全員賛成

生活経済常任委員会

議案4件と継続審査中の請願1件を審査

12月9日、午前10時から第1委員会室において生活経済部長ほか関係職員の出席を求め、委員会を開催しました。

議案の審査結果

・議案第73号「守谷市男女共同参画推進委員会設置条例の制定」 **全員賛成**

・議案第74号「守谷市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」 **全員賛成**

・議案第75号「平成15年度守谷市一般会計補正予算(第3号)」 **賛成多数**

・議案第82号「平成15年度守谷市水道事業会計補正予算(第3号)」 **賛成多数**

・継続審査中の請願受理番号8「米「改革」を中止し、農家が意欲をもって稲作に取り組むことのできる米政策の実現を求める請願」 **継続多数**

総合窓口課所管

今回の補正は、北守谷公民館、文化会館の窓口証明

システム機器のリース期間が本年度で終了するため、さらに継続してリース契約をするための債務負担行為の補正と人事院勧告に伴う職員給与等の減額補正である。

問 債務負担行為の前回の金額はいくらであったか。
答 月額で1万8000円である。

くらしの支援課所管

守谷市男女共同参画推進委員会設置条例の制定については、基本計画策定に向けて諮問機関として男女共同参画推進委員会を設置するため条例を制定するものである。

問 ハーモニ―懇話会の位置づけはどうなるのか。
答 懇話会も推進委員会も独立した位置づけである。

補正の主なものは、人事院勧告に伴う職員給与等の減額と町内会等に貸し付けするエンジン刈り払い機等の購入のための備品購入費及び消耗品費、男女共同参

画推進委員会委員の報酬及び費用弁償、立沢公園内の腐食した街灯3基を撤去・新設するための公園照明灯管理経費の増額である。

生活環境課所管

守谷市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例については、資源物として出された古紙類等の所有権の明記及び委託業者以外の持ち去り行為の防止対策として条例の一部を改正するものである。

問 罰則が含まれていない条例で持ち去り行為が防げるのか。
答 所有権を明示することにより窃盗罪で告訴することが可能であり、全国でも罰則を設けている自治体は少ない状況である。

補正は、市内各家庭から排出される廃棄物の収集運搬業務のための塵芥収集業務委託の債務負担行為の補正である。

問 昨年度との差額、他市町村の取り組み状況はどうなっているのか。
答 昨年度との差額は空き瓶のコンテナ回収実施に伴い、前日にコンテナを配付することによる増額で、常総環境センターの管理者会議において平成16年10月より全市町村で完全実施することである。

経済課所管

補正の主なものは、人事院勧告に伴う職員給与等の減額と、農地費の事業費確定による増額、自治金融・振興金融等の資金制度が長期不況により利用者が大幅に増えたことによる出えん金の増額と、借入者に対し肩代わりする信用保証料補給金の増額である。

問 自治金融・振興金融の貸し付け状況は。
答 10月現在ではほぼ昨年の件数に達しており、今後とも増加傾向にある。

継続審査中の請願受理番号8、「米「改革」を中止し農家が意欲をもって稲作に

取り組むことのできる米政策の実現を求める請願」については、委員より他市町村の動向等を検討し請願の内容を再確認したいとの意見が出された。

農業委員会所管

今回の補正は、人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

水道事務所所管

今回の補正の主なものは、収入では取水設備修繕工事の補償対象設備が当初の見込みよりも少なくなったことによる負担金の減額、支出では人事院勧告に伴う職員給与等の減額、浄水場内の配水ポンプ室屋根修繕工事、配水管等の維持修繕及び道路路面復旧が当初の見込みより多くなったことによる増額である。

問 負担金の受け入れ先はどこか。
答 受け入れは守谷駅周辺一帯型土地区画整理事業特別会計からである。

文教福祉常任委員会

議案4件、陳情1件を審査

12月4日、午前10時から第1委員会室において全委員出席のもと委員会を開催しました。

保健福祉部

【社会福祉課所管】

議案第75号「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

歳入の主なもの、障害者短期入所事業利用者の増加による社会福祉費補助金の増額で、歳出の主なものは、デイサービス利用者の増加による社会福祉総務費の増額と人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

全員賛成

【児童福祉課所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

債務負担行為の補正は、保育所の野外遠足バス借上げ料で、歳入の主なものは、管外保育委託児童の増加に伴う民生費国庫補助金の増額、歳出の主なものは、管外保育委託事業の入所者増による委託料の増額と児童

福祉総務費、保育所費及び児童館費の職員給与等の人事院勧告に伴う減額補正である。

全員賛成

陳情受理番号9「学童保育の土曜日開所を求める陳情」

審査の結果、平日の学童保育の充実を図ること、学校での週5日制のあり方や近隣の動向も踏まえた中で更に検討を加えていく必要があるとの見解であった。

全員継続

【障害者福祉センター所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

歳入は利用者の個人負担分による知的障害者デイサービス事業使用料の増額で、歳出は人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

全員賛成

【保健センター所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

歳出の人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

全員賛成

【国保年金課所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

歳入の主なものは、一般被保険者の低所得者に対する保険税の軽減相当額の確定による増額で、歳出の主なものは、3歳児マル福申請件数増による増額である。

全員賛成

議案第77号「平成15年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」

歳入の主なものは、退職被保険者等の医療費の伸びに伴う療養給付費交付金の増額で、歳出の主なものは、一般被保険者分の入院費用が伸びたことによる療養給付費等の増額である。

全員賛成

議案第78号「平成15年度守谷市老人保健特別会計補正予算（第3号）」

歳入は人事院勧告に伴う給与改正による一般会計繰入金金の減額で、歳出は一般事務費の診療報酬明細書点検員の報酬の増額と人事院勧告に伴う職員給与等の減

額である。

全員賛成

【介護福祉課所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

歳入は配食サービス事業利用者の増加に伴う老人福祉費補助金及び高齢者生活支援事業納付金の増額で、歳出は介護予防・生きがい活動支援事業の配食サービスで利用者が増えたことによる委託料の増額である。

全員賛成

議案第76号「平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）」

歳入は介護給付費負担金等の増額で、歳出の主なものは、介護費用適正化特別対策事業で事務処理・介護給付分析用パソコン機器を購入したことによる備品購入費の増額である。

全員賛成

教育委員会

【学校教育課及び指導室所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

債務負担行為の補正はコピー機のリース、学校用フアクシミリ等の購入で、歳入は松前小学校及び愛宕中学校の火災報知設備を改修するための災害共済金である。歳出の主なものは人事院勧告に伴う職員給与等の減額と要保護・準要保護生徒就学援助費で該当者が5人増えたことによる教育振興費の増額である。

全員賛成

【生涯学習課所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

主なものは自治公民館改築のための補助金の増額と人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

全員賛成

【給食センター及び中央図書館所管】

「平成15年度守谷市一般会計補正予算（第3号）」

学校給食センター費及び図書館費の職員給与関係経費は人事院勧告に伴う職員給与等の減額である。

全員賛成

建設常任委員会 補正予算4件を審査

付託された議案

・議案第75号「平成15年度
守谷市一般会計補正予算
(第3号)」

・議案第79号「平成15年度
守谷市公共下水道事業特別
会計補正予算(第2号)」

・議案第80号「平成15年度
守谷市農業集落排水事業特
別会計補正予算(第2号)」

・議案第81号「平成15年度
守谷市守谷駅周辺一体型土
地区画整理事業特別会計補
正予算(第2号)」

・継続審査中の受理番号7
「奥山本田地内舗装整備に
ついての陳情」は、代表者
からの申し出により、定例
会初日の本会議において取
り下げられました。

都市計画課所管

主なものは、債務負担行
為では、守谷市土地開発公
社に対する保留地取得資金
貸付金で、守谷東特定土地
区画整理事業の再建計画の
スキームに基づき土地開発
公社が引き取る保留地の資

建設課所管

金のうち、市が開発公社に
融資する23億3750万円
から平成15年度分の4億円
を除いた19億3750万円
の債務負担行為である。守
谷市土地開発公社債務保証
については、土地開発公社
が市から借り入れする額を
除いた額に、借入利子、保
留地の草刈り、販売促進用
の広告費や人件費などの諸
経費を加えた25億円を上限
とする債務保証である。

主なものは、都市計画道
路郷州沼崎線を早急に整備
する必要があるため、オオタカを
含め自然環境に配慮した道
路計画を策定するため整備
方策検討業務を2カ年継続
で実施し、市営住宅の老朽
化に伴う修繕費積立金繰入
金の増額、道路新設改良費
は市役所とアサヒビル間
の県道拡幅に合わせた測量
調査を実施するための委託
料の補正等である。

下水道課所管

一般会計補正予算は、特
別会計への繰入金で、排水
設備補助金及び雨水幹線等
に要する分である。

全員賛成

議案第79号の主なものは、
債務負担行為で浄化センタ
ー電気設備保安管理業務委
託と廃棄物処分業務委託を
設定するもので、面整備工
事は、下水道整備負担金と
して守谷東特定土地地区画
整理組合への支出、浄化セン
ター維持管理経費の増額は、
汚泥量が700トン増加す
る見込みのためである。

守谷駅周辺区画整理 事務所所管



工事の進む守谷駅周辺

賛成多数

一般会計補正予算の主な
ものは、共有名義になって
いる公共公益施設用地を分
割し、所有権移転登記をす
る委託料等の増額である。

賛成多数

議案第81号の主なものは、
みずき野大日線の家屋移転
補償費と区画整理地内の常
総線の踏切拡幅工事2箇所
の債務負担行為である。

みずき野大日線の補償
対象者は何名か。

3権利者である。

賛成多数

賛成多数

賛成多数

賛成多数

一般質問

(要旨)

執行部答弁者

市長 会田 真一
副市長 高橋 一成
教育長 岡 賢市
総務部長 大徳 正夫
保健福祉部長 山本 キヨ
都市整備部長 橋本 孝夫
教育部長 石塚 秀春
総務部次長 弘澤 廣

保健福祉部次長 石田 敬三
都市整備部次長 染谷 精一

市民参加で景観条例の制定を

松丸 修久 議員

松丸 1960年代から始

まつた全国総合開発計画は国土の均衡ある発展を目的として立ち上げられたが、その結果、地方独自の文化や特徴が失われてきた。これから地方分権が推進されていく中で、地方の独自性、地方らしさ、自治体を持っている特徴のどこに力点を置いて行政執行を行っているか、議会人としてもきちんと把握をして方向づけをしていくということが、これからの大きな課題である。

助役 平成10年より駅の周辺地区の方々、住民の方々、あるいは大学の先生などであるさとの顔づくり委員会を発足し、平成12年2月に出版された報告の中で、金太郎館的つくりは避けようということが叫ばれている。

駅舎の上のプラットホームを囲む森の形は、守谷の近未来をあらわした三角形を基本にしたもので、それと同時に西口には1万平方メートル近くの、皆さんが集えるような何か催しのできる広場をつくる。

守谷市にとって人が集まる、寄つてくるといふ事が今後の発展には欠かすことのできない要件である。若者が集えるまちづくりという観点で、新しい駅を中心とした町並みづくりを施策としてどのようにするか。

実態として感じられるような駅前づくりをしていただきたい。

そういう中でこれから景観形成が重要になってくるが、本格的な守谷市全域を対象にした景観条例に関する基本的な考え方、その進捗状況はどうか。

都市整備部長 既に専門の方と内々に話を進めているが、国の法制度の進捗状況をにらみながら積極的に取り組んでいきたい。

松丸 やはり住民が主人公ということが基本であると思うので、住民との協働事業、住民からの提案型の景観条例でなければ決して成功しないと思う。

松丸 やはり金太郎館的ではない守谷独自の守谷の文化がそこではぐくまれるようなまちづくりを進めていきたい。特に緑の多い駅前、また、駅のプラットホームから見渡すと一面の森だということが

不用資産売却により 財源確保を

松丸 補助金・交付金のカットと税源移譲がセットで地方自治体の財政はバランスがとれるが、税源移譲がされないまま補助金・交付

金だけがカットされていくと地方の財政はますます苦しくなるといのが一般的な見方である。平成16年度の財政予算の編成に当たつての見通しはどうなっているか。

総務部長 平成15年度と比べると約7億8000万円の不足を生じるので、内示会では各部に最低10%の削減をお願いしている。

松丸 来年度に、通称、赤道・青道と言われる道路、水路が財務省から正式に各自治体に払い下げをされるがその処分についてはどのように考えているか。

総務部長 市内にある赤道613路線、青道455路線は関東財務局水戸財務事務所から来年度の4月には譲渡される予定である。それぞれの状況を把握した上で来年度からできるものについては歳入財源として処分をしていきたい。

市民に見える二ノズ にあった予算編成を

松丸 昨年度と今年度では予算編成に当たつてどのような点が変わったか。

総務部長 これまでは各課で予算編成をし、部長を経て財政課に提出、さらに庁議においてその査定をしてきたが、本年度は各部ごとの予算編成に変えた。

松丸 昨年、一般質問の中で浜松のインセンティブ方式を紹介し、導入したらどうかという提案をしたが、各部ごとに予算を配分し、その中で事業を決定していくというやり方は非常に評価をする。透明性に関してはどうしても役所だけで予算が決められると市民意識とのギャップが多々あり、現実的には財政的な問題が

ある。予算が豊富でないためそれをどういう優先順位で今後使っていくかという部分も市民サイドに納得をさせていただく必要があり、我々が見てもわかるような情報公開をしてほしい。

また、予算の大きいものに関しては、全部財政課の職員が各部に行つてチェックをし、カットをしていくということが報道されてきたが、各部ごとに出てきた事業の内容に関して、現場に足を運んでチェックをしてみることが一つのコスト削減につながるのではない。

総務部長 今回は各部で事業の優先順位をつけて予算を編成しているの、説明責任については前よりも改善されてきたと思う。

我が家の前の街路樹 市民に選択肢を

梅木 伸治 議員

梅木 街路樹や公園の植栽

に関して、選定については

業者任せにするのではなく、市民の意見を取り入れてはどうか。今、イチヨウの葉が道路にたくさん落ちていて歩行者や車両そして車椅子の方にとっても非常に問題であるが、自分が選んだ植栽であれば、そのような落ち葉の管理もしていただけるのではないかと。

行政としては、市民が抵抗なく町づくりに参加できるように導かなければならぬ、街路樹などの選定を市民に委ねることを提案する。

都市整備部長 地元の皆様と話し合いを進めていくことになっている。それから、ボランティアの皆様によって駅前広場などを管理していただくことも想定しており、当然、樹木の選定に当たっても市民の皆様方の意見をお聞きたいと思う。

消防団の活動を市民に対し報告しなさい

梅木 消防団の活動は、市民の生命、財産を守るということで、さまざまな活動や訓練を行っているが、こ

う活動がなかなか市民に見えにくい。消防団が日々、火事などで呼び出されるといっても「何をやっているの」というレベルの方が、まちは安全であるということかもしれない。

しかし、例年、区長会議の時に協力金についての話が出るようであるが、こういう時代なので協力金の根拠となるような、市民から理解を得られるような活動の報告をしなければならぬと思うが。

総務部長 現在、守谷市の消防団の数は、13分団で団員数は255名であるが、団員は仕事を持ちながら活動しており、行事に対する年間出勤日数は述べ76日間、自主活動については、述べ100日となっている。そのような活動をしながら火災時には出勤していただかなければならず、今年は、11月までに115人の皆さんに出勤いただいている。議員がいうように地域の皆さんに理解を得られるよ

う消防署や分団と協議・検討し、広報させていただきたい。

市民不在の通学区域審議会では

梅木 大久保教育長の時に通学校の区割りについては、どう考えるのか。さらにはここは白学区、ここは黒学区、ここはグレー（市民が選択）ですといったものを提案し、学区について検討して欲しいといった質問をしました。

そのような中で、常磐新線や都市計画道路などの整備がされる時期において検討したいという答弁を頂き、平成14年10月に通学区域審議会がスタートしたが、通学区域審議会のメンバーはどのような方々なのか、そして、どのような審議をしたのか。

教育部長 メンバーについては、議会議員、小・中学校の校長、小・中学校のPTA会長、それと学識経験者及びその他教育委員会が必要と認める者となっている

るが、その内容については、つくばエクスプレスに伴う都市軸道路、宅地開発、駅周辺、守谷東等の物理的なものの変化や学校の運営上、正常化を図っていききたい高野小学校と郷州小学校の関係など、市全体的に問題が多くあり、基本的にはPTA会長に多くをお願いしている状況である。

梅木 メンバーは20名と決まっているようだが、本当に全員が現地で、子供たちが通学する環境を確認したのか。特に通学路を子供たちの視点で、死角はないか、危険性はないかというような認識をもつて審議をしたのか。さらにはあそこの学校が今、人が増えてきてしまったからといったことではなく、安全面も含めて検討をしたのか。

教育部長 通学区域にかかわる現地調査ということで、地域あるいは市の全体的な通学区域に関連した問題、課題等について調査、報告を依頼した。

梅木 報告書を見る限りでは、時間を割いて本当に現地調査をしたという事が感じ取れない。審議会のすべての会議は、守谷市役所の中会議室で行われており、直接現地を確認し、本当に子供たちの安全は確保されているのかというところも含めて審議すべきであると感じる。そして、通学等では、心配な低学年については、暗がりがないかなどに

ついて心配されると思うが、父兄の生の声が審議に入っているのか。

また、通学区域の見直しや必要性を検討するとき、議員がメンバーに入るよりも当事者の父兄が入るべきであり、メンバーの選定について考え直していただきたい。

教育部長 内容によって人員などの配分については協議していきたい。

中長期を考えた街路樹の管理を

山田 清美 議員

山田 現在、守谷市が管理している街路樹の種類と本数は何本あるのか。

また、木が大きくなり歩道などに問題が起きている箇所があるが、今後、中長期的な考えの中での管理が必要であり、これらについてどう考えているのか。

都市整備部長 市内に16種類の街路樹があり、本数は約3700本である。一番多いのが、ふれあい道路にあるイチヨウで約1380

本、その次に多いのが松ヶ丘地区にあるサルズベリで743本。次が北守谷板戸井線のところが中心に植えられているケヤキで701本である。

特に、北守谷板戸井線のケヤキについては、県の林業技術センターに診断をしていただき、9月の末に診断結果をいただいた。その中で指摘されているのは植樹が小さくて根が張れず、歩道等を持ち上げ

ている状態で、今回についても、かなり根を切らなければならぬ部分も出るということである。

当然、根を切れば上も切らざるを得なくなるということであり、ただ、これが本当にベストなのかということについては、林業技術センターの方でも多少疑問があるようだ。



早急な補修工事を！

公用車の削減を！

山田 現在、特殊車を除いた公用車の台数は何台あるのか。

また、予約システムを活用して効率的な集中管理を

行い公用車の台数を削減できないか。

総務部長 特殊車両を除いた台数は、本庁舎に43台、出先機関に27台の計70台である。

管理については、これまで各課管理であったが、今は各部の管理となっている。新しい車は稼働率が非常にいいが、貨物乗用車などは予約をしてもそれを使用せずに、車庫に車がそのままあるというのが現実であり、稼働率を上げるためにも、やはり予約システムをもう少し検討していかなければならないと思っている。

行政発行の刊行紙に有料広告を！

山田 自主財源の確保という点から、自治体が発行する広報誌などの刊行物や公用車などの車両、あるいはホームページにバーナー広告のような有料広告を掲載できないか。

総務部長 現在、有料広告は導入していないが、確かに県内でも何市か有料広告

ということを導入している市もあり、特に古河市の例を参考にさせていただくと、年間に広報紙で156万円、循環バスで22万円、封筒で4万5千円というような実績もある。

守谷市でも広告物については、制約等もあるようなので先進地の条例等を勉強させていただき、有料広告化の方に移行したいと思っている。

新守谷駅の駐車について

山田 新守谷駅前のロータリーの管理について、この中には約10台止められる駐車場があるが、これは新守谷駅に送迎に来た方が一時的に駐車するという目的でつくられたものであると私は聞いている。

現状ではそのように使われておらず、早朝から車を駐車したままの状態、本来の目的のためには使えず、駐車ができない場所にとめざるを得ないということを市民の方から聞いている。



長時間駐車の多いロータリー内駐車場

これは違反行為であり、しっかりと目的にそった形のものに直していただきたい。

都市整備部長 新守谷駅前のロータリーの中に10区画の駐車場があり、看板は設置しているが長時間駐車がなされているというような状況で前から指摘があった。車のナンバーを控えたり、長時間駐車の場合にはステッカーを張り注意を促すなどしたが、一時的には減っても、また戻ってしまうというような状況なので、現在、警察の方とも協議をしている。

利根左岸について

伯耆田 富夫 議員

伯耆田 私は年間を通してブルーリボンをつけて登壇し、北朝鮮拉致問題の早期解決を訴えておりますが、なかなか平和的な解決に結びつかないことが残念であります。また、イラクでは2人の日本大使館員がテロの犠牲に遭い心から哀悼の意を表します。

それでは、稲戸井調節池及び菅生調節池の越流堤の移築、切り下げ、盛り土の計画について、地権者に当局からの説明がないのはなぜなのか伺いたい。

総務部次長 稲戸井調節池については、平成9年1月に市内2カ所で建設省の事業説明会を開催している。この説明会后、基本的に調節池の計画内容が変わっていないため、その後は地権者への説明会はされておらず、個別の問い合わせについては、各自対応しているということである。また、

菅生沼地区については、今後、越流堤の移築、切り下げ等が予定されており、計画実施に当たっては、説明会を開催する意向であるということを利用川上流河川事務所に確認している。いずれにしても、大きな変更等があった場合は、国に説明会の開催等を要請していきたいと思っている。

伯耆田 菅生調節池、稲戸井調節池に河川区域指定という勝手な縛りつけをしておきながら何の補償等もないのはどうしてなのか。

総務部次長 稲戸井調節池は、現在整備中である囲繞堤、周囲堤、水門にかかる用地等を買収しているところで、今後は整備時期に合わせた買収を進めていくということであり、掘削しない区域については、買収する土地としての決定には至っていない。本年11月に設立された稲戸井調節池整備活

用懇談会で動植物の保護等の観点から掘削等の場所を議論していくことになっており、ここでの議論の方向性を参考にしながら決定されていくことである。

早期に全面買収を

伯耆田 ここは個人の民有地で固定資産税も払っており、それを河川管理者が管理を行っていること自体が財産権の侵害に当たり、憲法第29条第3項に「私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用ひることができ」とあるが、地役権の設定や全面買収について伺いたい。

総務部次長 稲戸井調節池整備活用懇談会で議論しながら生物保護の観点から掘削するような場所については買収し、地役権については現在調査している。

守谷駅周辺は色彩誘導基準も

伯耆田 つくばエクスプレス守谷駅は1日の乗降客を4万人以上と見込んでおり、

かなりの交通渋滞が予想されるが、なぜ東西両広場への進入路「アウト・イン」が1カ所なのか、また、広場から駅舎までの間には歩行者が車道を歩く部分があるのか、さらには送迎用の駐車スペースは何台分あるのか伺いたい。

都市整備部長 駅前広場を集める場所として考えており、人を優先させて1カ所という形になった。西口には17台の駐車スペースにバスバースが4カ所、タクシープールが10台、そのほかに障害者用の場所が1カ所ある。一般車の送迎については駅前広場に沿った形の中で1台ずつ縦列に駐車ができるようにと考えており、今回の駅前広場はエスカレーターやエレベーター等を設置し、人に優しい駅前というものを想定した中で検討している。

伯耆田 商業地区、住宅地区、用途の違いはあるが駅舎と駅周辺の調和、建築基準法での制限等に加え、色

彩誘導基準なども駅周辺には必要ではないか。

助役 駅周辺のまちづくり手引きというようなものがあり、これを一層強くして地区計画から景観条例を詰めていきたい。

市のシンボルが庁舎で見られる

伯耆田 市の花「ヤマユリ」、市の木「松」を公共の場所に増やし、保護繁殖させる意味から市の鳥「コジュケイ」も庁舎敷地内で飼育し、市民が見られるような環境を整えていただきたい。

市長 多くの皆さんのご協

子供達を未来の人材に行政課題は何か

子育てを医療の視点から

西巻 子育てを支援する場合、小児医療の現状を良く見る必要がある。国の方向は小児救急医療圏の体制を敷き集中医療の方向を打ち出しているが、その設置について現状は非常に厳しい状況で、その背景は三

力をいただき、松、ヤマユリを植えているが、できる限りこの庁舎にあれば市の鳥、市の木、市の花が見られるようなことを考えてみたいと思う。



市の花「ヤマユリ」 市の木「松」
市の鳥「コジュケイ」

西巻 健治 議員

らいあると思われる。一つは深刻な少子化問題で、次に小児科医の不足の問題、さらには必要な総合医療の救急体制が取れない実態があり、小児科医の不足を見るとほぼ不可能に近く、こうした原因が絡み合って若い夫婦には子育ての不安がかなりある。守谷市の小児

医療の現状と課題があるとすればどんな点があるか。

保健福祉部長 小児救急医療の問題については、10月から医療機関の当番を決めて輪番制をとっており、7市町村で負担金を出し対応している。具体的には取手協同病院と守谷第一病院で行っており、完全な体制とは行かないが、県内の他市町村と比較してもある程度のレベルにあると思う。

西巻 小児科医の勤務実態は相当過酷で、救急医療として集中的に行うセンターとしての機能をもたせるには、7人から12人の小児科の専門医が必要といわれている。守谷市の現状から判断して不安材料はないか。

保健福祉部長 どちらの医療機関も第二次救急の医療体制に入っているが、小児科の先生は、その第二次救急から外れ小児科だけの輪番制を取っている。少ない人数の中で本当に努力されており、今後の課題についても鋭意検討されている。

教育の視点から

西巻 次代を担う子供達を人材としてどう育てるのか、これはどんなに時代や社会が変わっても変わらない教育の使命であり責任でもある。しかし、教育は学校や家庭、地域だけでできるものではなく三者の連携が大事で、この連携の元に、かつては地域の持つ教育力が潜在的にあったが、時代の変化と共にその力が少し衰えてきているのではないか。

そのような中で学校評議員制度に光を当てようとする方向があり、内容的にはまだ不十分で権限も学校長にある意味でゆだねられているが、三者が互いに知恵を出し合いながら変えていく必要があるのではないか。守谷市の評議員制度に対する取り組みは、学校単位か、グループ制か、また、小中一貫で考えるのか伺いたい。

教育長 教育目標の実現について、ここ3年間、特色ある学校づくり、開かれた

学校づくりというテーマでいろいろと協議しており、現時点ではどうしても中学校にウエイトがかかっている。小学校との連携は不可欠であり、守谷市では学校単位ではなく小中学校が連携したグループ制を取り入

りたい。現段階では「学校運営協力者会議」の形で発足させたいと思う。

西巻 もう1点重要な問題に子供達の犯罪の問題がある。何故こんな事件がと思うような犯罪が多発しており、原因は実に複雑である。

経済不況の中でお母さんが働くことを余儀なくされ、いきおい子供達が家庭に取り残され、学童保育もまだ不十分な状況で子供の居場所が奪われつつある。そこに地域の教育力の要素を取りこんだ形で子供達の居場所づくりを考える必要があるのではないか。

これにはボランティアの協力が不可欠であり、合わせてカウンセリング体制の充実についても欠かせない

と思うが、守谷市の取り組みを伺いたい。

教育長 学校五日制の発足と共にかなり議論されてきており、具体的にはスポーツ少年団や子供会活動も大分活性化してきている。最近目立つのは、ALTとの遊びを通じた企画など様々なアイデアが出てきており、カウンセリングの問題と共にボランティアの協力と合わせてマンパワーの確保の課題が残されている。

西巻 戦後、英語教育が取り入れられて中学、高校、大学と進み10年以上英語と関わりを持つようになりかなりになる。会話となるとおぼつかないのが現状だが、原因は何が考えられるのか。読解力も大事だがコミュニケーションは会話から始まるのである。市長のリードでALTが配置されていることは、素晴らしいことだが、益々進むグローバル化を考えると、小学校の段階から会話を主体に取り組んでみてはどうか。

教育長 守谷市は英語に取り組む環境は県内でも抜群によく、ALTも全校に配置され、その効果は着実に

現れている。また、現在の入試制度を少し変えて筆記だけでなくスピーチも含まれるよう努力したい。

支援費制度のその後

長江 章 議員

長江 事務量の増加と職員増員の必要性について伺う

が、1点目に、職員1人当たり何人の方を担当しているのか。2点目に、身体障害者の方の申請数などのぐら

らいあるのか。3点目として、守谷市における支援費

の支給決定と不服審査請求に対する審査会等の設置状況はどうなっているか。

保健福祉部次長 現在、守谷市の障害者数は身体障害

者が920人、知的障害者が146人の合計1066

人となっており、平成14年度から3名の配置をいただ

いている。支援費の件数は165件で身体障害者の場合は108件であり、職員

については、1人当たり355人が対象になる。不服に対する審査会は、

現在設置されていない。

長江 守谷市の単独事業の現状と今後のプランを示していただきたい。また、シ

ョートステイや児童デイサービスなどの基盤整備と支給量のバランス、さらに、併用禁止の問題についての

見解を伺いたい。

保健福祉部次長 デイサービス事業、ホームヘルプサ

ービス事業、ショートステイ事業を実施している。

ショートステイについては、身体障害者1名、知的

障害者4名の利用になっており、児童デイサービスは

60組で障害者福祉センターにおいて実施している。

サービス併用については、厚生労働省の方でこういう

ものはできませんという基準が示されており、守谷市

としては厚生労働省の基準に基づいて対応する。

保健福祉部次長 今後については、伊奈養護学校を卒業

される方たちの入所、デイサービス利用という形にな

ると足らなくなってくる

と考えている。

現在、常総広域圏の中で計画を進めており、身体そ

れから知的の入所設備、デイサービス設備というよう

な形で計画をしている。

長江 不用額の扱いについ

ては、これまで早目の補正を組み、生活道路の補修や

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水処理施設の整備など、

市単独で70・16%のものが69・8%に下がり、

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水処理施設の整備など、

市単独で70・16%のものが69・8%に下がり、

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水処理施設の整備など、

市単独で70・16%のものが69・8%に下がり、



障害者福祉センター「ひこうせん」

合併について

長江 合併した場合、他自治体のインフラ整備の状況を見ると合併は守谷市にとって何のメリットもないと思う。まず、道路の舗装率は、守谷市単独で70・16%のものが、6市町村合併をした場合69・8%に下がり、

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水処理施設の整備など、

市単独で70・16%のものが69・8%に下がり、

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水処理施設の整備など、

市単独で70・16%のものが69・8%に下がり、

道路の改良率は58・47%のものが27・8%に悪化する。さらに下水道、農業集落排

水の普及率にいたっては、守谷市単独では91%のものが、6市町村で合併をした場合、何と48・7%まで悪化する。また、上水道の普及率は守谷市単独だと98・2%が、6市町村で合併すると85%に悪化してしまう。

今後の財政シミュレーションをつくる上でも他の自治体のインフラ整備にかかる費用というものを割り出す必要があると思われる。

合併特例債は6市町村だと約710億円の起債が可能だと示されており、これだけの起債をした場合、インフラ整備が本場に同じレベルになるのかどうか、また、守谷市の持ち出し分が

どのぐらい見込まれるのか伺いたい。

総務部長 合併特例債は、6市町村で710億円、4市町村で522億円ということだが、これを全部使っても重点事業はできないのではないかと見ている。

長江 市民にとって重要な問題である合併については、最終的に主人公である住民に住民投票で決めていただきたいと思うが、市長の見解を伺いたい。

市長 今回、広報と一緒に全世帯に合併のアンケートをお願いしており、そのアンケートの中にもそういう項目もあるので、その結果を十分反映させていきたいと思う。

再び学童保育の土曜日開所を

松本 明子 議員

松本 昨年、学童保育所をまわり土曜日開所について指導員やお母さんたちにアンケートをお願いし、その結果を公表し議会でも取り上げた。当時の福祉部長は

必要性を感じ「近い年度で」「近い将来」やりたい意向を表した。しかし、今年交代した部長は6月議会ですら「16年度、17年度にやるつもりはない」と答弁した。

そこで今回私は公立保育所の門前で「学童保育を土曜日も開所するための陳情」の署名用紙を配ったところ、短期間に200名を超える署名が寄せられた。文教福祉常任委員会では全員で事実上の否決をしたが、部長の気持ちは6月以降変化があったか伺いたい。

保健福祉部長 6月の答弁と全く変わっていない。子どもの幸せとは何かということに目線を置き、住民福祉の向上を考えている。

松本 子どもの幸せとは家族だけでなく、地域と学校（行政）という形の中で育つのが理想であるが、家庭で見られない状況もあり、地域ではなおさら無理な状況である。部長は教育委員会に席を置いていた時、土曜日対策はきちんとやったと答弁したが、今春、教育委員会が実施した調査では、相当多い数の児童が土曜日に一人で家の中で過ごしたという結果が出ている。こうした寂しい思いをさせないために土曜日開所が必要であると思うが。

保健福祉部長 土日については家庭、地域でみる形が良いと思う。

松本 今年度から保育所は土曜日18時まで預かるようになり、児童館も土曜日開館することになった。学童保育だけが土曜日開所の対象になっていないのは矛盾している。また、保育所の土曜保育は月毎に預かる数が増えており、この子たちが入学すれば当然学童を利用することになると思うが、部長はどのように見通しているのか伺いたい。

保健福祉部長 延べ人数では多いが、1日当たりだと7%前後であり大多数は家庭で過ごしていると思う。

松本 私は学童の土曜日開所をやらないうことは男女共同参画社会を形成する事に背を向けることであり、子育て支援、少子化対策にも背を向けるものであると考える。是非実現されるよう要望しておく。

生活困窮者に国保の減免を

松本 9月議会に引き続き、

国保の減免を制度化してほしいので質問します。国保税については、確かに災害に対しては、確かに災害の程度によって減免することが明文化され、基準ができました。しかし、失業等により当該年中の所得が皆無となった者、これに準ずると認められる者、公的扶助、私的扶助を受ける者、その他特別の事情がある者については減免をする事ができるとなっているが基準は明文化されておらず、「担税力等から判断し必要と認める額について軽減し又は免除する」となっているだけであり、基準がなければ担税力があるかどうかも判断できず、窓口へ相談に行っても窓口担当者は決断できないのではないかと。

保健福祉部長 窓口では決断を下さず課長以下みんなで判断するということがある。

松本 相談窓口の対応も良くないし、分納誓約書そのものに問題があると思う。

「誓約に違約した場合、資格証明書の交付、もしくは財産差し押さえ、公売処分をされても異議はありません」この文言に署名捺印をさせるということは、役所が住民に対しオドシの文句を言っているということであり、こういう文言を書く前に他的手だてをする方法があると思うが。

保健福祉部長 窓口対応については、今後だれが窓口に出ても同じ対応ができるようにマニュアルを作っていくきたい。分納誓約書の文言については厳しい書き方をしていると思うので、これについては内部で検討したい。

松本 9月議会では医療費の一部負担金の減免について質問したのに対し、部長は「国民健康保険法どりに実施している」国保法でするので法に基づいて実施している」と答弁しているが規

則や要綱ができてくるのか。
また、国保加入者に知らされていくのか伺いたい。

保健福祉部長 規則は市制施行の時に手違いで準備ができず、現在は規則がない状態だが上位法により実施している。減免については

みずき野団地から戸頭駅への踏切 歩道新設について

平野 寿朗 議員

平野 戸頭駅からみずき野への踏切は歩行者、自転車、車が重なり、朝などは非常に危険な状態である。安全対策が必要であり歩道の新設について取手市に協議をお願いしたが、その経過はどうなっているか。

都市整備部次長 踏切内は取手市との行政界なので両市で協議をした結果、取手市としても危険であることは認識しており、守谷市と取手市で予算化をすることになった。

平野 予算化が決まったらその内容と工事の時期を明らかにして欲しい。

都市整備部次長 道路幅は

小冊子を本算定の時に入れているが申請がないということである。

松本 小冊子は読みずらく医療費減免には一言も触れていない。国保加入者に守谷独自の制度をわかりやすくお知らせして下さい。



みずき野団地から戸頭駅へ向かう踏切

車道4m、歩道2mで計画しており、工事の着工時期は、補助金決定が平成16年5月から6月になると思わ

れ、補助金確定後、踏切本体工事を関東鉄道に委託するので、着工は早くても9月ごろになり、完成するのは早ければ平成16年の秋となる。

新大根橋有料道路の無料化を

平野 新大根橋有料道路については自転車の無料化が決まり、この利用者は主に通学する高校生であり、無料化になって良かったと思う。また、今年は国政選挙も行われ「マニフェスト」という新しい言葉も使われ、高速道路の無料化という議論もされた。新大根橋有料道路は、通勤、通学、買物などの日常生活道路であるため無料化の実現を早めるよう要請して欲しい。

市長 実現は難しいと思うが要請はしてみる。

市町村合併、市民の受けとめ方はどうか

平野 市町村合併については、市内5箇所ですべて説明会が行われたが、参加者も少なく、市長としては内容

も含めてどのような感想を持ったか。

市長 市のPR不足もあり、確かに参加者が少なかった。説明会の中では、合併のメリット・デメリットについての質問が多く、いずれにしても今、おこなっているアンケート調査の結果を尊重したい。

平野 アンケート調査を尊重することは大切なことだが、合併の問題は、市からの説明不足もあり、内容が浸透不足であるということが現状で、その責任は市にあると思う。

また、私はアンケートにおいては、はっきりした方向はでないのではないかとと思う。そうすると周りの市町村は2005年3月を意識しているわけであり、守谷市としての判断も求められると思うが、その場合の考え方は。

市長 例えば、取手市と藤代町が合併、水海道市、伊奈町、谷和原村が合併して守谷市が単独で残る場合、

当面は良いが守谷市の高齢化と税収減などの課題は残されることになる。

平野 どのような結論がでるにしても、この合併の問題を機に20年、30年先の税収のことも考え、まちづくりについて市民の認識を高めるというか問題意識を深めるといったことをお願いしたい。

利根左岸の利用について

平野 利根左岸の有効利用について考えていきたいと思うが、みずき野でも今、グラウンドゴルフをやるのと相談しており、高齢化が進むなかで子供やお年寄りが楽しめる公園や市民農園などにも活用できるのではないかと思うが。

総務部次長 利根左岸の利用については、広場的なもので常総広域計画で位置づ

けられているサイクリング道路のようなものが考えられるが、用地買収が50パーセント程度の状態で具体的な計画が立てられないというところが現状である。

堤防などを利用したサイクリングコースについては可能性はあるが、市民農園についてはせっかく作った農作物が大水で冠水してしまつては忍びないので、調節池以外の農地所有者の協力を得てやっていこうと思

っている。

平野 せっかくの市民農園が水をかぶってしまうのは残念なので別の場所に進めて下さい。

最後になりますが、4年間の最後の一般質問になりました。私は先輩議員や市長をはじめ執行部の職員の方々に大変お世話になりました。お礼を申し上げます。



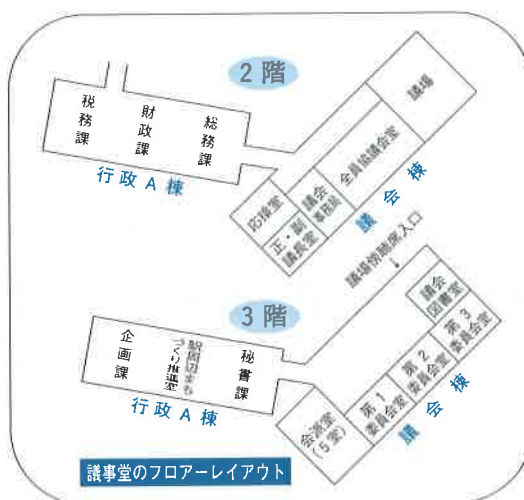
なるほど議会

議会棟(議事堂)施設紹介

守谷市議会の議会活動の中心となる場所が、「議事堂」です。市民の代表として選ばれた議員が集まり、市政に関する重要なさまざまなことを決めています。現在の議事堂は、平成2年11月に完成し、議場のほか3つの委員会室、全員協議会室等があります。



議場 正面の議長席を中心として、扇形に議席が配置され、議員ごとに席(議席)が指定されています



全員協議会室 執行機関から説明を受けたり、市政上の重要な問題について検討するため、議員全員が集まって会議が開かれます。



議会事務局 議長の指揮監督を受け、議会の開会や閉会中を問わず、議会活動が円滑に進行するようにさまざまな事務処理を行っています。



正・副議長室



会派控室 同じ主義・主張をもった議員が集まって会派を結成し、活動しています。



委員会室 4つの専門的な委員会に分かれて、本会議で付託された議案などの審査を行います。



議場傍聴席入口 議場には傍聴席53席が用意されており、こちらの入口において受付をして入場いただけます。



議会図書室 議員のさまざまな調査研究のために設置されています。

議長日誌(10月~12月)

9日・健康ふくしまつり 会 (谷和原村)	25日・農業委員会定例会
6日・広域4市町村合併推進問題に関する議員懇談会	16日・菅生沼地区湛水防除推進協議会
2日・守谷市生涯学習フェスティバル	15日・体育協会理事会
11月	15日・つくばエクスプレス守谷駅舎見学
28日・茨城県市議会議長会定例会 (水戸市)	14日・守谷市家庭婦人近隣パレーボール大会
28日・茨城県市議会議長会理事會 (水戸市)	6日・少年少女ハンドボール守谷大会
27日・農業委員会定例会	2日・第4回定例会
26日・ウェディングヒルズアジュール起工式	2日・関東鉄道常総線守谷駅橋上駅舎及び復旧土木工事安全祈願祭
26日・守谷市民スポーツフェスティバル	2日・関東鉄道常総線守谷駅橋上駅舎及び復旧土木工事安全祈願祭
22日・県南市議会議長会定例会 (山梨県甲府市)	29日・常総まちづくりフェスタ (水海道市)
20日・農業委員会現地調査小委員会	28日・土地開発公社理事會
19日・茨城県消防ポンプ操法競技大会北相馬大会	26日・議会運営委員会
16日・会総会及び研修会 (栃木県藤原町)	25日・農業委員会定例会
15日・北相馬郡町村会・議長	22日・松ヶ丘小学校創立10周年記念式典
13日・守谷市商工祭り	19日・火葬場組合定例会 (取手市)
8日・生活経済常任委員会視察研修 (静岡県富士市)	18日・市町村負担金審議会委員會 (水戸市)
5日・日本宇宙少年団守谷コスモス分団結成式	14日・守谷市老人クラブ連合会スポーツ大会
10月	13日・保健福祉審議会

表紙写真の応募結果

2月号の表紙の写真につきましては、応募写真の中から市議会による厳選な審査の結果、守谷市松並にお住まいの**染谷ミツ子**さんが採用となりました。
タイトルは「春よ こ〜い」です。



染谷ミツ子さん

コメント

寒風を防ぐわらぼうしの中、ピンクの冬ぼたんが春を待ちきれずに咲いていました。やわらかな色と香りに一時の寒さを忘れました。

○次号5月号の表紙の写真を募集します。

《平成16年4月12日必着》

テーマは、「春」です。

* 応募・問合せ先 *

〒302-0198 守谷市大柏950-1 守谷市議会事務局
45-1111 (内線532)

市議会だよりに対する皆様のご意見・ご希望(400字以内)をお待ちしています。応募先に直接または送付願います。

第1回(3月)定例会の日程

会期日程 本 会 議						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
						1	2								3	4	5	
告 示 日					7 日 間	・議案上程 ・提案理由説明 ・重点事項説明	原 案 に 対 す る 質 疑	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	市 政 に 関 す る 一 般 質 問	市 政 に 関 す る 一 般 質 問	・委員報告 ・質疑 ・採決	長 告 疑 論 決
	7 6 5 4 3 2 1						○常任委員会は委員の間で日程を調整し、委員長が招集します。											
	議会運営委員会 (告示日以降の いずれかの日)						○市政に関する一般質問は、通告制をとっていますので、1日で終了することもあります。											
							○本会議、各委員会とも傍聴ができます。											
						○土・日・祝日は休会となります。												

*上記の表は標準的な日程であり、正式な日程については議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されます。

次の定例会は3月上旬を予定しています。

庁舎1階ロビーのテレビで、本会議の様子を放映します。

議会を傍聴しましょう!!

議会は年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会と臨時会が随時開かれます。

傍聴は、本会議・委員会ともにできますので、お気軽にお出かけください。



つくばエクスプレス「守谷駅舎」